

リグロスWEBセミナー

若手歯科医師が挑む 歯周組織再生療法WEBセミナー

日時

2023年2月27日（月）19:30～20:45

会場

ZOOMウェビナーによるWEB配信（事前登録制：裏面参照）

座長

水野 智仁 先生

広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室 教授



「骨欠損形態を考慮したリグロスによる歯周組織再生療法」

演者

植村 勇太 先生

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野



「リグロスによる歯周組織再生療法を行った症例の紹介と考察」

演者

岡本 憲太郎 先生

社会医療法人 里仁会 興生総合病院 歯科



科研製薬株式会社

事前登録URL： <https://bit.ly/3HWRBdg>



若手歯科医師が挑む歯周組織再生療法Webセミナー事前登録

トピック 若手歯科医師が挑む歯周組織再生療法WEBセミナー (2023/2/27)

説明 講演①「骨欠損形態を考慮したリグロスによる歯周組織再生療法」
講演②「リグロスによる歯周組織再生療法を行った症例の紹介と考察」

時刻 2023年2月27日 07:30 PM 大阪、札幌、東京

名 * 姓 *

メールアドレス * メールアドレスを再入力 *

都道府県 * 病院名・クリニック名 *

電話番号 (病院・クリニック) *

資格 *

リグロスのご使用経験はございますか *

登録時に提供する情報は、アカウントオーナーおよびホストと共有されます。アカウントオーナーとホストは、その情報を規約とプライバシーポリシーに従って使用・共有できます。

ご記入/ご入力いただいた個人情報は、「科研製薬の個人情報保護に関する取組み」に従い、取り扱います。内容をご確認いただき、同意のうえ、ご登録ください。

参加登録ページのURLまたはQRコードより参加登録ページにアクセスしてください。

必要事項を入力いただき、登録ボタンを押してください。登録後、当日参加用のURLがメールにて送付されます。

ご登録いただくメールアドレスは、携帯電話のメールアドレス (docomo.ne.jp、softbank.ne.jp、ezweb.ne.jpなど) の場合、当日参加用のメールを受信できないことがありますので、PC用のメールアドレスをご登録ください。

7日前、前日、当日1時間前にリマインドメールが届きます。

Webセミナー当日は、メールの「ウェビナーに参加」または参加用リンクをクリックして参加をお願いします。

若手歯科医師が挑む歯周組織再生療法Webセミナー

日時 2023年2月27日 07:30 PM 大阪、札幌、東京

ウェビナー ID 835 2251 5515

パスワード 382399

カレンダー (ics) へ追加 | Google カレンダーへ追加 | Yahoo! カレンダーへ追加
登録はいつでもキャンセルできます。

質問は以下へ送信してください: hiroshima_gakujutu@kaken.co.jp

Zoom に参加する方法

PC、Mac、iPad、または Android から参加する

[ウェビナーに参加](#)

上記のボタンが機能しない場合は、このリンクをブラウザに貼り付けてください。
<https://us06web.zoom.us/j/83522515515?>

このウェビナーの安全性を維持する必要があるため、このリンクは公に共有しないでください。

ご入力いただいた個人情報は、「科研製薬の個人情報保護に関する取組み (<https://www.kaken.co.jp/privacy/>)」に従い、取り扱います。内容をご確認いただき、同意のうえ、ご登録ください。

Drug Information

●詳細は電子化された添付文書をご参照ください。「禁忌を含む使用上の注意」の改訂に十分ご注意ください。

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 口腔内に悪性腫瘍のある患者又はその既往歴のある患者
[本剤が細胞増殖促進作用を有するため]

【効能・効果】 歯周炎による歯槽骨の欠損

〈効能・効果に関連する使用上の注意〉

1. 本剤は、歯周ポケットの深さが4mm以上、骨欠損の深さが3mm以上の垂直性骨欠損がある場合に使用すること。
2. 本剤は、インプラント治療に関する有効性及び安全性は確立していない。

【用法・用量】 歯肉剥離掻爬手術時に歯槽骨欠損部を満たす量を塗布する。

〈用法・用量に関連する使用上の注意〉

本剤の使用にあたっては【臨床成績】の項を参照し適切な量を用いること。

【承認条件】 医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。

【使用上の注意】<抜粋>

1. 重要な基本的注意

- (1) 本剤は歯周外科手術の経験のある歯科医師又は医師が使用すること。
- (2) 術後に歯肉弁の著しい陥凹を生じると予想される骨欠損部位に対しては、他の適切な治療法を考慮すること。

2. 副作用

本剤が投与された安全性評価対象症例429例中3例(0.7%)に副作用が認められた。その内訳は、適用部位における歯肉白色化、歯肉紅斑、歯肉腫脹および頭痛が各1例(0.2%)であった。臨床検査値異常は429例中51例(11.9%)に認められ、その主なものは尿中アルブミン陽性27例(6.3%)、尿中β₂ミクログロブリン上昇17例(4.0%)、尿中NAG上昇16例(3.7%)、CRP上昇6例(1.4%)等であった。(承認時)

分類	頻度	1%以上	1%未満	頻度不明
適用部位および適用部位近傍			歯肉白色化、歯肉紅斑、歯肉腫脹	硬結、肥厚
精神神経系			頭痛	
臨床検査		尿中アルブミン陽性、尿中β ₂ ミクログロブリン上昇、尿中NAG上昇、CRP上昇	AST(GOT)上昇、ビリルビン上昇、CK(CPK)上昇、ALT(GPT)上昇、LDH上昇、尿糖陽性、リン球增多、好中球減少、単球增多、白血球減少、総蛋白上昇	

●その他の使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

歯周組織再生剤

薬価基準収載

リグロス 歯科用液キット 600μg/1200μg

REGROTH Dental Kit 600μg/1200μg トラフェルミン (遺伝子組換え) 製剤

処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

製造販売元
【文献請求先及び
問い合わせ先】

科研製薬株式会社
KAKEN 東京都文京区本駒込二丁目28番8号
医薬品情報サービス室